

# 環境経営レポート

令和 6 年度

( 令和 6 年 6 月 ~ 令和 7 年 5 月 )



有限会社小屋松建設

令和 7 年 8 月 20 日 発行

## 目次

1	環境経営方針	1
2	組織の概要	2
3	エコアクションの実施体制図	3
4	環境経営目標	4
5	環境経営計画	5
6	環境経営目標の実績とその評価	6
7	環境経営活動計画の取組結果とその評価・次年度の取組内容	9
8	環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、提訴の有無	10
9	代表者による評価と見直し及び次年度の目標	11

# 1 環境経営方針

有限会社小屋松建設は、建設工事の事業を通じて、地球環境の保全に積極的に取り組み、福岡、久留米の美しい自然を守り 未来へ残していく為に、社員一丸となり、自然環境を残せるように、環境負荷削減に努力し、貢献します。

( 環境保全への行動指針 )

下記について、環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い  
継続的に改善に努めます。

- ① 電気や車両・重機の燃料による二酸化炭素排出量を削減します。
  - ② 産廃物の削減・リサイクルに努めます。
  - ③ 水資源の節約をします。
  - ④ グリーン購入の推進をします。
  - ⑤ 太陽光発電の広報を積極的に実施して広めます。
  - ⑥ 道路・公園などの清掃による、地域への貢献と環境美化を推進します。
- ◎ 環境関連の法令・行動指針を遵守し、環境保全に取り組みます。

平成 24 年 8 月 31 日

久留米市草野町矢作 283-1

有限会社 小屋松建設

代表取締役 小屋松耕一

## 2 組織の概要

### 1、事業者名及び代表者氏名

有限会社 小屋松建設

代表取締役 小屋松耕一

### 2、事業所所在地（認証・登録範囲）

〒 839-0837

本 社 福岡県久留米市草野町矢作283-1

倉庫・作業所 福岡県久留米市草野町矢作312-1

### 3、環境管理責任者・担当者氏名・連絡先

氏 名 : 小屋松利勝

連絡先 : TEL 0942-47-1169 FAX 0942-47-4149

E-mail t321@orange.ocn.ne.jp

### 4、事業内容（認証・登録範囲）

土木工事業 ・ 建築工事業 福岡県知事許可(般-2)第 63752 号

### 5、事業年度

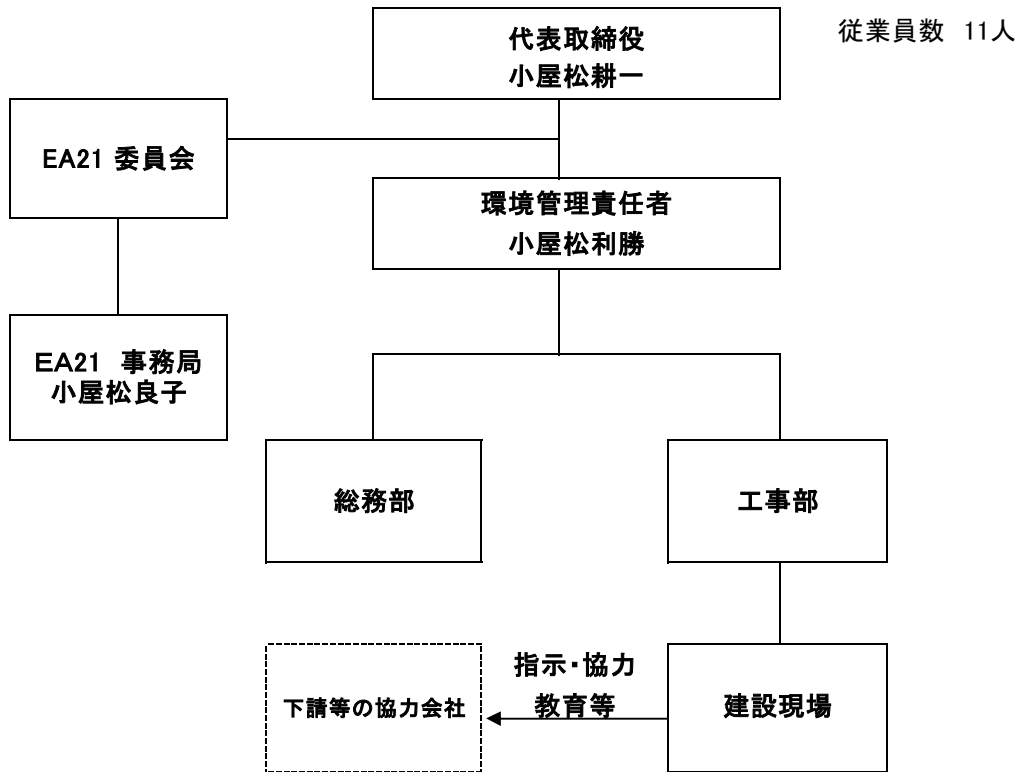
6月～翌年5月

### 6、事業規模

資本金 : 1000万円

年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
売上高(万円)	20,928	30,422	25,947
従業員数(人)	10	11	11
事務所床面積(m2)	66	66	66

### 3 エコアクション21実施体制図



役割分担表

所 属	役 割 ・ 責 任 ・ 権 限
代表取締役	全体統括、環境方針の設定、環境への取組を実施、する為の資源の準備、全体の評価と見直し 環境文書の制改定責任者
環境管理責任者	環境管理者として、環境経営システムを構築し運用し、状況を社長に報告する。
EA21委員会	3か月1回開催し、環境目標の達成状況及び環境活動計画の実行状況を審議する。
EA21事務局	EA21文書及び記録類の作成・維持・管理
総務部	電気、水、消費量の管理
総務部	車燃料(ガソリン・軽油)、一般廃棄物管理
工事部	建設現場の燃料(ガソリン・軽油)、産業廃棄物管理

環境記録の保存期間は3年とする。

## 4 環境経営目標

環境目標		単位	該当事業所	直近3年間の 実績平均値	令和5年度 目標	令和6年度 目標	令和7年度 目標
二酸化炭素排出量の削減		Kg-CO <sub>2</sub>	全社	115,306	114,153 -1%	113,000 -2%	111,847 -3%
		Kg-CO <sub>2</sub>	本社	4,208	4,166 -1%	4,124 -2%	4,082 -3%
		Kg-CO <sub>2</sub>	倉庫	1,170	1,158 -1%	1,147 -2%	1,135 -3%
		Kg-CO <sub>2</sub>	作業現場	109,928	108,829 -1%	107,729 -2%	106,630 -3%
二酸化炭素排出量削減取組目標	電気使用量の削減	kWh	本社	6,393	6,329 -1%	6,265 -2%	6,201 -3%
		kWh	倉庫	3,063	3,032 -1%	3,002 -2%	2,971 -3%
		kWh	作業現場	479	474 -1%	469 -2%	465 -3%
	ガソリン使用量の削減	L	本社	761	753 -1%	746 -2%	738 -3%
		L	作業現場	10,577	10,471 -1%	10,365 -2%	10,260 -3%
	軽油使用量の削減	L	作業現場	33,026	32,696 -1%	32,365 -2%	32,035 -3%
一般廃棄物排出量削減		kg	本社	70.5	69.8 -1%	69.1 -2%	68.4 -3%
産業廃棄物資源化100%の維持		%	作業現場	100	100	100	100
水使用量の削減		m <sup>3</sup>	本社	29.3	29.0 -1%	28.7 -2%	28.4 -3%
		m <sup>3</sup>	倉庫	29.5	29.2 -1%	28.9 -2%	28.6 -3%
グリーン購入の推進		品目数	本社	購入する	購入する	購入する	購入する
太陽光発電の広報を積極的に進める			本社	太陽光発電の広報を積極的に進める			
地域貢献活動の推進		回/年間	本社	6	6	6	6
環境配慮工事		環境に配慮した工事を施工する		環境に配慮した工事を施工する			

◎ - %、は直近3年 令和2年度 令和3年度 令和4年度の平均値を基準年度とした削減率である。

◎ 二酸化炭素排出量は九州電力の令和3年度調整後排出係数0.382kg-CO<sub>2</sub>/kWhを用いて算出した。

## 5 環境経営計画

取組内容	活動項目	担当者
電気使用量の削減	本 社 ・冷房温度28℃、暖房温度22℃ ・不要な電気、照明の消灯 ・昼休み時間の消灯	小屋松良子
	倉 庫 ・不要な電気、照明の消灯 ・工具類のコンセントを確実に抜く	小屋松耕一
	作業現場 ・不要な電気、照明の消灯	
ガソリン使用量の削減	本 社 ・エコドライブ <sup>®</sup> 運転の実施をする ・日常点検を徹底する	小屋松良子
軽油使用量の削減	作業現場 ・エコドライブ <sup>®</sup> 運転を徹底する ・効率の良い重機の配置等を打合せる ・建設機械などの省エネ運転を推進する	小屋松耕一
一般廃棄物排出量の削減	本 社 ・分別によるリサイクルの推進 ・再資源化・熱回収に努める	小屋松良子
産業廃棄物資源化100%の維持	作業現場 ・廃棄物の分別の徹底 ・廃棄物の再資源化の推進	小屋松良子
水使用量の削減	本 社 ・節水シールをはる。 ・使用量を把握し節水を推進する	小屋松良子
	倉庫 ・雨水を貯蔵し利用する ・使用量を把握し節水を推進する	小屋松耕一
環境配慮商品の購入	本 社 ・環境ラベル表示等製品の購入	小屋松良子
太陽光発電の広報を積極的に進める		小屋松利勝
地域貢献活動の推進	本 社 ・地域貢献活動に積極的に参加する	小屋松耕一
環境配慮工事	作業現場 ・環境に配慮した工事を施工する	小屋松耕一

## 6 環境経営目標の実績

目標	単位	該当事業所	令和6年度		達成率 %	目標達成評価	
			目標	実績			
二酸化炭素排出量の削減	Kg-CO <sub>2</sub>	全社	113,000	106,623	106	○	
	Kg-CO <sub>2</sub>	本社	4,124	3,859	107	○	
	Kg-CO <sub>2</sub>	倉庫	1,137	1,176	97	△	
	Kg-CO <sub>2</sub>	作業現場	107,729	101,588	106	○	
二酸化炭素削減取組目標	電気使用量の削減	kWh	本社	6,265	6,210	101	○
		kWh	倉庫	3,002	3,079	97	△
		kWh	作業現場	469	398	118	○
	ガソリン使用量の削減	L	本社	746	641	116	○
		L	作業現場	10,365	7,785	133	○
	軽油使用量の削減	L	作業現場	32,365	32,281	100	○
一般廃棄物排出量の削減	kg	本社	69.1	65.3	106	○	
産業廃棄物資源化100%の維持	%	作業現場	100	100	100	○	
水使用量の削減	m <sup>3</sup>	本社	28.7	18.0	159	○	
	m <sup>3</sup>	倉庫	28.9	26.0	111	○	
グリーン購入の対象商品を拡大する		本社	実施する	実施した	—	○	
太陽光発電の広報を積極的に進める		本社	積極的に進める	積極的に進めた	—	○	
地域貢献活動の推進	回/年間	全体	6	7	—	○	
環境配慮工事		本社	施工する	施工した	—	○	

二酸化炭素排出量は九州電力の令和3年度調整後排出係数0.382kg-CO<sub>2</sub>/kWhを用いて算出した。  
 目標達成の評価 × <70%、70% ≤ △ <100%、100% ≤ ○

## 環境経営計画に基づき実施した取り組み内容



### 地域の清掃活動

大雨時の氾濫を防ぐために浚渫作業ボランティア



### 低燃費重機の利用



### 環境上の緊急事態の施工及び訓練

水害に備えての土のうづくりを訓練中



### LED照明の利用

事務所の証明はすべてLEDを利用

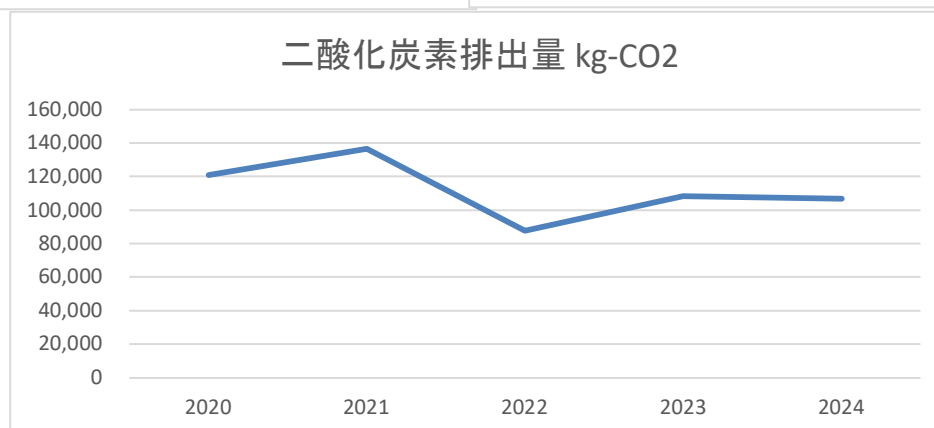
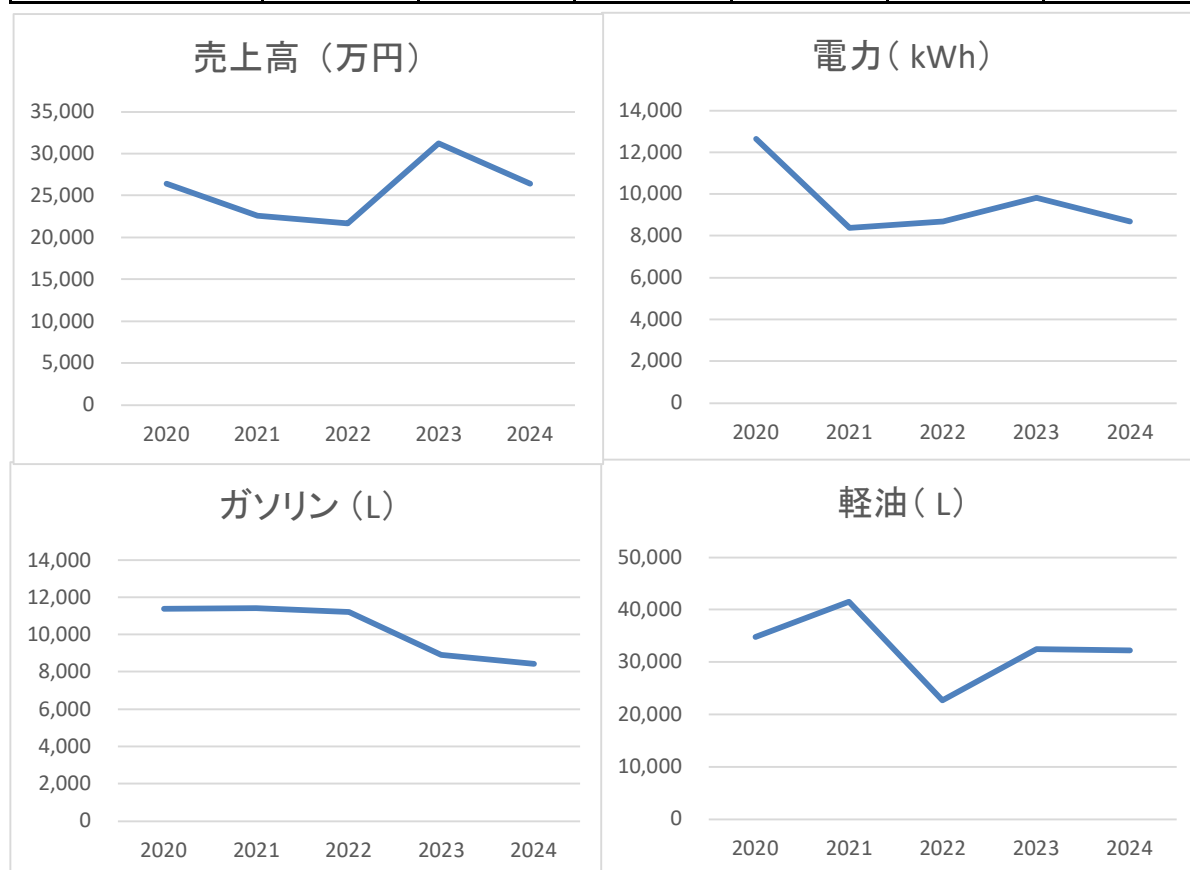


### 省エネの実施

事務所内にポスターを設置

## エネルギー使用量と二酸化炭素排出量の推移

年度	年	2020	2021	2022	2023	2024
二酸化炭素排出量	kg-CO2	120,841	136,818	87,877	108,117	106,624
電力	kWh	12,650	8,398	8,676	9,820	8,687
ガソリン	L	11,369	11,432	11,213	8,923	8,426
軽油	L	34,800	41,546	22,733	32,473	32,281
売上高	円	26,400	22,600	21,700	31,300	26,400



5年前と比べると、売り上げは増え、エネルギー使用量は減少傾向にある。  
それに伴い二酸化炭素排出量も減少しており、環境経営活動の意義を感じる結果となった。

## 7 環境経営活動計画の取組結果とその評価・次年度の取組内容

取組	達成状況	活動計画	実施状況	評価	
電気使用量の削減	○	本 社		実施できた	
		・冷房温度28℃、暖房温度22℃	○		
		・不要な電気、照明の消灯	○		
			・昼休み時間の消灯	○	
	○	倉庫			より一層節電を心がける
		・不要な電気、照明の消灯	○		
		・工具類のコンセントを確実に抜く	○		
○	現場作業所			より一層節電を心がける	
	・不要な電気、照明の消灯	○			
ガソリン使用量の削減	○	本 社		実施できた	
		・エコドライブ運転の実施	○		
		・日常点検を徹底する	○		
	○	作業現場			実施できた
		・エコドライブ運転の実施	○		
		・日常点検を徹底する	○		
軽油使用量の削減	○	作業現場		実施できた	
		・効率の良い重機の配置等打合せ	○		
		・日常点検を徹底する	○		
		・建設機械などの省エネ運転を推進する			
一般廃棄物量の削減	○	本 社		実施できた	
		・分別によるリサイクルの推進	○		
		・再資源化、熱回収に努める	○		
産業廃棄物資源化100%の維持	○	作業現場		実施できた	
		・廃棄物の分別の徹底	○		
		・廃棄物の再資源化の推進	○		
水使用量の削減	○	本 社		実施できた	
		・節水シールを貼る	○		
		・使用量を把握し節水を推進する	○		
	○	倉庫			実施できた
・雨水を貯蔵し利用する		○			
		・使用量を把握し節水を推進する	○		
グリーン購入の推進	○	本 社		実施できた	
		・環境ラベル表示等製品の購入	○		
太陽光発電の広報を積極的に進める	○	本 社		実施できた	
		・太陽光発電の広報を積極的に進める	○		
地域貢献活動の推進	○	本社		実施できた	
		・地域貢献活動に積極的に参加する	○		
環境配慮工事	○	作業現場		実施できた	
		・環境に配慮した工事を施工する	○		

\* 次年度の取組 引き続き全項目に取り組む。

## 8 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無

当社に関する主な法規制は、下表の通りです。

法律	要求事項	状況	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (一般産業廃棄物の処理)	委託	遵守	
	処理基準	遵守	
廃棄物の処理及び清掃 に関する法律 (建築リサイクル法)	一般廃棄物	一般廃棄物の処理	遵守
	自ら処理	処理基準の遵守	遵守
	紙マニフェスト	管理票(マニフェスト票)の交付	遵守
		管理票の写しの保存期間	遵守
		管理票(マニフェスト票)に関する知事への定期報告	遵守
		管理票(マニフェスト票)の写しの送付を受けるまでの期間	遵守
	電子マニフェスト	センターへの登録	遵守
		運搬・処分の終了確認	遵守
		遅延、虚偽、処理困難の報告	遵守
大気汚染防止法 特定粉じん(石綿) 特定工事 解体工事	発注者に説明	遵守	
	調査結果の公衆揭示	遵守	
	都道府県知事に報告	遵守	
	作業基準の遵守義務	遵守	
建設工事に係わる資材の再資源化等 に関する法律	定義	遵守	
	建設業等を営む者の責務	遵守	
	分別解体等 実務義務	遵守	
	対象建設工事の届出に係わる事項の説明等	遵守	
	対象建設工事の請負契約に係わる書面の記載事項	遵守	
	再資源化等実施義務	遵守	
	発注者への報告義務	遵守	
	下請負人に対する元請業者の指導	遵守	
騒音規制法/振動規制法	特定建設作業の事前届出と変更届出	該当なし	
	規制基準の遵守	該当なし	
フロン排出抑制法 (7.5kW 未満の業務用エアコン)	3カ月に1回以上の簡易点検、漏洩箇所の修繕	該当なし	
	点検・修理フロン類充填回収の履歴記録を保存	該当なし	
浄化槽法	法定検査	遵守	
使用済自動車の再資源化等に 関する法律 (自動車リサイクル法)	自動車の使用者の責任	遵守	
	使用済自動車の引渡義務	遵守	
	再資源化等預託金等の預託義務	遵守	
特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)	業者及び消費者の責務	遵守	
使用済小型電子機器等の再資源化促進に関する法律 (小型家電リサイクル法)	定義	遵守	
	事業者の責務	遵守	
特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律 (オフロード法)	使用の制限	遵守	
	適応除外	遵守	
	特定特殊自動車を業として使用する者が守るべき指針	遵守	

令和7年7月20日に上記の環境関連法規等の遵守状況を確認・評価した結果、違反はありませんでした。

また、関係機関等からの指摘、利害関係者からの提訴もありませんでした。

## 9 代表者による評価と見直し及び次年度の目標

### 1. 環境経営方針

環境経営方針は引き続き来年度も継続して適用します。

### 2. 環境経営目標

ほとんどの項目で目標が達成できた。

### 3. 環境経営目標の実績

取組内容の写真を掲載しています。

### 4. 環境関連法規等の遵守状況

当年度において法規制の遵守を行っていることを確認しました。

#### 【今後の見直し】

今年度は、エコな重機や車輛の購入を促進しました。

その結果、ガソリンと軽油の使用量は目標値を達成でき「環境経営目標の実績」も良い結果となりました。

昨今の猛暑の影響で倉庫での冷蔵庫やエアコンの使用により電気使用量が多くなっている為来年以降の状況を見て、目標値の見直しを検討したい。

#### 【次年度(令和7年度)の目標】

環境方針、環境目標、環境活動計画及び環境経営システム等については、現状のままとし環境方針を浸透させていきます。

次年度は、直近3年間の実績平均値より新たな目標値を設定します。

社員一同 環境目標達成を目指してより一層 二酸化炭素排出量の削減に努めていきます。

令和7年 5月 31日  
有限会社 小屋松建設  
代表取締役 小屋松 耕一